

皮膚科医師であり、母である。
2つの視点で赤ちゃんの肌のために開発した
「メディスキン・ベビー」
徹底したマイナスと厳選したプラスの
ベストバランスにこだわりました。



正式名称 MEDISKIN Baby natural baby soap

メディスキンベビー ナチュラルベビーソープ

容量 300mL 本体価格 ¥1,950 + 税

正式名称 MEDISKIN Baby natural baby lotion

メディスキンベビー ナチュラル ベビー ローション

容量 190mL 本体価格 ¥2,400 + 税

正式名称 MEDISKIN Baby natural baby balm

メディスキンベビー ナチュラル ベビー バーム

容量 70g 本体価格 ¥2,800 + 税

メディスキン・ベビー お問い合わせ先

【一般のお客様】(株)たかくら新産業 東京都港区西麻布 2-13-6 K's 西麻布 3F

TEL 03-5466-3920 FAX 03-5466-3921 HP <http://www.mediskin.jp/> PR 担当 / 高橋 あずみ

【商品貸出等】(株)ラキャルプ 東京都渋谷区神宮前 3-38-11 原宿ロイヤルマンション 5D

TEL 090-8345-0264 FAX 03-3497-8776 PR 担当 / 新井ミホ または高橋 あずみ



ご挨拶 — 医師として、母として。

友利 新(ともりあらた)

医師(内科・皮膚科)
日本内科学会会員
日本糖尿病学会会員
日本皮膚科学会会員

<略歴>

沖縄県宮古島出身。東京女子医科大学卒業。同大学病院の内科勤務を経て皮膚科へ転科。現在、都内のクリニックに勤務の傍ら医師という立場から美容と健康を医療として追求し、美しく生きる為の啓蒙活動を雑誌・TVなどで展開中。2004年第36回準ミス日本という経歴をもつ。美と健康に関する著書も多数。2014年に男の子を出産以降、ブログで紹介される子育てに関する情報は、子育て中のママたちより絶大な支持を得ている。

出産を控えたり、産まれてくる赤ちゃんのためにはベビーケア製品を成分表示と合わせてしっかりと見ながらいろいろと探してみましたが、心から安心して選べるようなものに出会えませんでした。皮膚科医として心得ていること、そして母として心から納得できるものが見つからないなら自分で作ろうと思ったことがメディスキンベビー開発のきっかけです。

不必要なものはない、これはママであれば皆さんが抱えている想いです。さらに、医師として、ママたちにお伝えしたいのは、赤ちゃんに足りない物は、しっかりプラスして与えてあげてほしいということです。

そのマイナスとプラスの配合バランスが重要なのです。

納得がいくまで試作を繰り返し、目が届くところで製造過程も詳細にチェックできるように、製造も国内にこだわりました。

すべての赤ちゃんの肌が健やかでありますように。

ママたちの不安が笑顔に変わりますように。

友利 新

成長後の肌質を決める

「ベビー予防スキンケア」という発想

「治療＝薬」と「予防＝スキンケア」を混同してしまうママが多数

新生児を連れて皮膚科を訪れるママの中には、医師が処方した「トラブル用の保湿剤＝薬」を、「毎日使ってよい保湿剤＝化粧品」と思い込み、毎日「薬剤である保湿剤」を赤ちゃんに塗ってしまう方がいます。なぜ医師から処方された「薬」を毎日のスキンケアとして使い続けてしまうのでしょうか。それは「医師が処方するもの＝毎日使っても安心」という思い込みによるものでした。

そもそもスキンケア用品は皮膚を健やかに保つもので、湿疹など何かの疾患を治す目的のものではありません。毎日のスキンケアは皮膚疾患を起こさないために必要で、医師の処方する薬は皮膚症状が起こった時に処方する特別なものなので、医師が処方する薬のデイリーユースはさけるべきです。

赤ちゃん専用化粧品で毎日予防スキンケア

「普段は何もケアせず、トラブルが起きてから保湿をする」というママが多くいらっしゃいます。

新生児の場合、何か塗ると「トラブルの原因になるのでは」という心配から、赤ちゃんの肌には何も塗らない方が安心という声をよく耳にします。しかし新生児は生まれてすぐは「胎脂」という脂で守られています。生後48時間以内にその脂は無くなってしまい、未熟な肌が無防備に外的刺激にさらされてしまうのです。

2014年に国立成育医療センターが生後1週間以内の新生児の全身に保湿剤を塗ることで、アトピー性皮膚炎の発症リスクが3割以上低下したという研究結果を発表しました。

アレルギー発症のために離乳食には気をつけるお母さんが大半ですが、アレルギー物質は口から入るだけではありません。皮膚のバリア機能が未成熟な赤ちゃんは皮膚からもアレルギー物質の侵入をガードしなくてはなりません。そのためには毎日のスキンケアで皮膚のバリア機能を補う必要があります。この事は国立成育医療センターの研究データからも現れています。

こういったデータからも

肌が弱い / 強いに関わらず、産まれた直後から毎日のスキンケアでトラブルを防ぐ＝「ベビー予防スキンケア」の必要性が全ての赤ちゃんにあり、予防医学の一環とメディスキン・ベビーは考えます。

日々成長する赤ちゃんの健やかな肌を育むために「治療」と「予防」の違いをママたちがきちんと理解して「**①汚れを落とし ②潤いを与え ③フタをしてバリアする**」シンプルなスキンケアを続けていきましょう。

母としてマイナス 「合成化学成分」を徹底的に排除

不安定な赤ちゃんの肌のために

赤ちゃんは産まれた直後は「胎脂」とよばれる皮脂に覆われていますが、胎脂は生後48時間以内に消失してしまい、未成熟の肌がさらされてしまいます。赤ちゃんの肌は水分と油分のバランスが不安定で、皮膚の厚みも大人の1/2しかありません。少しの気温の変化や衣類のこすれ、汗などですぐにトラブルを起こしてしまうので、肌に触れるものや、スキンケアには気をつけてあげなくてはなりません。



赤ちゃんがなりやすい 肌疾患

乳児湿疹

新生児ニキビ

汗疹

ふけ・かゆみ

食べ物かぶれ

主な原因

摩擦(まさつ)

乾燥(かんそう)

ホルモン

過度な代謝

食べものの付着

外的刺激

必要な成分だけのケア用品が見つからない！

母になって初めて気が付いたのは、ベビーケア用品に求めることは「何が入っているか」より「何が入っていないか」というマイナスの視点。

息子に使うスキンケア製品を探している際にも、「この成分はしみないだろうか」「強すぎて赤くならない?」といった心配がありました。言葉で不調を表現できない赤ちゃんを思うと、一番気になるのは刺激性やアレルギーのリスクです。「〇〇無添加」という表記があるのにもかかわらず、全成分表記を見るとそれ以外には多くの合成化学成分が添加されていることもあり、安心して使いたいと思えるものに出会えませんでした。

製品の保存や安定のためだけに配合されている合成成分は徹底的に排除し、赤ちゃんに安心して使えるものが欲しい、これがメディスキンをつくった理由のひとつです。

赤ちゃんのスキンケアで心配なこと

アレルギーを
起こさない?

強すぎない?

無添加のはず
なのに合成成分
が入ってる?

赤くならない?

しみない?

その肌トラブル
原因は ...

マイナスした合成化学成分

合成界面活性剤

合成ポリマー

合成防腐

乳化剤

合成香料

合成着色料

だからメディスキンは上記の成分を使いません！



医師としてプラス 宮古島産の植物エキスなどの天然保湿成分



マイナスだけでは赤ちゃんの肌を守れない

合成成分を極力避けた商品も世の中にはありますが、赤ちゃんの肌の特性を考えるとマイナスだけでは十分とは言えません。皮膚にはもともとバリア機能がありますが、大人に比べて機能自体が弱い赤ちゃんの肌はすぐに外からのダメージを受けて炎症を起こしてしまいます。

必要な成分をベストな配合率で加える = プラスすることが大切

赤ちゃんの肌を守るためには、保湿・鎮静効果があるやさしい成分をプラスしてバリア機能を高めてあげることが肌トラブル回避につながります。メディスキンは、赤ちゃんにも安心な天然の成分を厳選し、デリケートな赤ちゃんの肌にもっとも効果的なバランスで配合しました。

キー成分 故郷 沖縄 宮古島産の野草 「ビデンスピローサ」配合

ビデンスピローサは、沖縄県内では至所に見られる野草です。繁殖力が強く、農作物の周辺に生えてしまえば、農作物が得られる養分が減ってしまうことから、駆除の対象とされてきました。一方で、宮古島では「ムツウサ」と呼ばれ、昔から身体の調子が悪いときにお茶として飲用したり、擦り傷に直接塗ったりと薬草として親しまれてきた経緯があります。副作用が少なくお肌のかぶれを防ぎ、抗炎症採用に優れると言われています。

※多くの医師の臨床経験、および大学での研究結果など多くのエビデンス（科学的根拠）により、実証されています。

武蔵野免疫研究所の「宮古ビデンス・ピローサ」

宮古島に自生するビデンスピローサの生命力に注目し、学術調査や試験を重ねたうえで、健康食品・健康茶・化粧品の原料として最適になるよう、独自の栽培・加工方法による品質を確保している武蔵野免疫研究所によって栽培されたものを原料として使用しています。農薬や化学肥料、堆肥を一切使用せずに宮古島で栽培された、「宮古ビデンス・ピローサ」をメディスキン・ベビーの全てのアイテムに配合しています。（成分表記はコシロノセンダングサエキス）株式会社武蔵野免疫研究所 <http://www.musashino-imgroup.co.jp/>



その他の植物成分



オリーブオイル

肌の保湿・バリア機能アップ

食用や化粧品など幅広い用途で世界中で使われている。母乳に含まれる脂質に最も近いと言われ赤ちゃんにも安心です。



ラベンダーエキス（熊本県阿蘇産）

皮脂調整能 肌の鎮静

農薬、化学肥料を使わないだけでなく雑草の駆除も行わないため、万能ハーブと呼ばれる本来の力がそのまま発揮されます。



ミツロウ

肌の保護・バリア機能サポート

ミツバチ（働きバチ）の巣を構成する蜂を精製したものをいう。プロポリスなどが含まれ、化粧品・ろうそくなどに用いられる。

3ステップで完了! ベビー予防スキンケア

1 MEDI+SKIN BABY natural body soap



ポンプを押すとクリーミーな泡状で出てくる全身用ソープ。動き回る赤ちゃんを洗うのにピッタリです。泡がつぶれず摩擦刺激なし。

正式名称

メディスキンベビー ナチュラル ボディ ソープ

容量 300mL

成分

水、グリセリン（パーム、ヤシ由来）、カリ石ケン素地、コシロノセンダングサエキス（ビデンスピローサ）、ラベンダーエキス、ラベンダー油、ベタイン（甜菜由来）、エタノール（サトウキビ由来）

本体価格 ¥1,950+ 税

2 MEDI+SKIN BABY natural body lotion



乳化剤不使用の2層式の保湿ローションです。数回振ってから使ってください。水分と油分をバランスよく配合し、お肌を保湿、鎮静します。

正式名称

メディスキンベビー ナチュラル ベビー ローション

容量 190mL

成分

水、オリーブ果実油、グリセリン（パーム、ヤシ由来）、トレハロース（トウモロコシ、タピオカ等由来）、ベタイン（甜菜由来）、アルギン酸Na（海藻由来）、マルチトール（キャッサバ、トウモロコシ由来）、コシロノセンダングサエキス（ビデンスピローサエキス）、ラベンダーエキス、ローズマリー葉エキス、ラベンダー油、トコフェロール（大豆由来）、エタノール（サトウキビ由来）

本体価格 ¥2,400+ 税

3 MEDI+SKIN BABY natural body balm



ジャータイプの全身用保湿バーム。手に取る前は硬めですが、体温で温まるとオイル状に変化。スーッとなめらかにのびてべたつき OFF!

正式名称

メディスキンベビー ナチュラル ベビー バーム

容量 70g

成分

水、オリーブ果実油、ミツロウ、コシロノセンダングサエキス（ビデンスピローサエキス）、ラベンダーエキス、ラベンダー油、トコフェロール（大豆由来）、エタノール（サトウキビ由来）

本体価格 ¥2,800+ 税

STEP1 洗わないソープ

メディスキン・ベビー ナチュラル ボディ ソープ

乾燥による痒みや赤みをともなう湿疹の理由は、洗浄力の強いソープによる洗い過ぎがほとんど。メディスキン ナチュラルベビーソープは合成の界面活性剤は一切不使用。洗浄力を最低限に留め、保湿・鎮静のための天然成分を配合。赤ちゃんの肌を守るための洗いすぎない配合バランスに徹底的にこだわりました。

特徴1. 「洗わない」最低限の洗浄力× 「守る」保湿成分のベストバランス

細菌やウイルスから守るためにもソープで洗うことは大切ですが、洗い過ぎによる脱脂状態はトラブルの原因です。洗うことのリスクが無いソープを実現するために、何度も試行錯誤の末、洗浄成分を必要最低限にとどめ、かわりに天然由来の保湿成分をふんだんに加えました。ビデンスピローサエキスとラベンダーエキスが、炎症を抑え肌に潤いをあたえます。

特徴2. 泡で出るポンプ式で片手でラクラク 使うママにも赤ちゃんにも優しい設計

ポンプから泡で出てくるので赤ちゃんを抱っこしたままでも片手で使えます。ガーゼやタオルは使用せず、泡をぽんぽんと肌に直接あてるようにしてから洗い流すことで、デリケートな赤ちゃんの肌への摩擦ダメージを未然に防ぐことができます。



正式名称

メディスキンベビー ナチュラル ボディ ソープ

容量 300mL

本体価格 ¥1,950+ 税

成分	由来
水	
グリセリン	パーム、ヤシ等
カリ石ケン素地	パーム、水酸化K
コシロノセンダングサエキス	タチアワユキセンダングサ
ラベンダーエキス	ラベンダー花 / 葉 / 茎
ラベンダー油	ラベンダー花
ベタイン	甜菜
エタノール	サトウキビ



使用方法

髪、頭皮、顔、全身これ一本で洗えます。ポンプを押して泡を手に取り、赤ちゃんの肌に広げてください。お肌を直接こすらないようにやさしく洗い、よく洗い流してください。

STEP2 やさしく保湿し炎症を抑える

メディスキン・ベビー ナチュラルベビーローション

赤ちゃんの保湿液として必要な天然成分のみでつくったベビーローション。肌への負担を最大限に考慮し、乳化剤は使っていません。母乳に含まれる脂質にもっとも近いとされるオリーブオイルでやさしく保湿し、ビデンスピローサエキスとラベンダーエキスが、炎症を抑え肌に潤いをあたえます。



正式名称

メディスキン・ベビー
ナチュラルベビーローション

容量 190mL

本体価格 ¥2,400 + 税

特徴1. ニ層式は安心の証

メディスキン・ベビー ナチュラルベビーローションは、ご使用前にボトルを良く振ってください。赤ちゃんの肌への負担を最大限に考慮し、乳化剤を一切添加していない2層式だからです。ローションの液体を均一な状態にするために添加する乳化剤は、赤ちゃんのお肌には不必要な合成物質ですので、メディスキン・ベビーでは一切使用していません。安心して毎日たっぷりお使いください。

特徴2. アンバランスなゆらぎ肌を整える配合バランス

赤ちゃんの肌は水分と油分がアンバランス。ホルモンの影響で脂っぽくなり新生児ニキビが出来たかと思えば、乾燥から乳児湿疹にも。汗による炎症も頻繁です。不安定な赤ちゃんのゆらぎ肌のために、保湿だけでなく炎症をおさえる成分との配合バランスを追及しました。母乳に含まれる脂質にもっとも近いとされるオリーブオイルがしっとりやさしく保湿し、ビデンスピローサエキスとラベンダーエキスが炎症をおさえます。とろみのあるテクスチャーでお肌にすっとなじみます。

成分	由来
水	
オリーブ果実油	オリーブ果実
グリセリン	植物（パーム、ヤシ等）
トレハロース	トウモロコシ、バレイショデンプン、タピオカ、キャッサバ
ベタイン	甜菜
アルギン酸 Na	海藻
マルチトール	キャッサバ、トウモロコシ、バレイショデンプン
コシロノセンダングサエキス	タチアワユキセンダングサ
ラベンダーエキス	ラベンダー花／葉／茎
ローズマリー葉エキス	ローズマリー葉
ラベンダー油	ラベンダー花
トコフェロール	大豆
エタノール	サトウキビ



使用方法

お風呂上りや肌の乾燥が気になるときに全身にまんべんなく塗布します。乾燥が気になる部位はもちろん、汗で炎症をおこしやすい部位にもお使いください。・妊娠中や授乳中のママの肌の乾燥や痒み予防にも安心して使用していただけます。

STEP3 バリア保湿で赤ちゃんをまもる メディスキン・ベビー ナチュラルベビーバーム

バリア機能の未熟な赤ちゃんの肌を守るために、スペシャルケアだけではなく毎日全身に使える天然成分 100% のバーム。保湿とバリアを同時に実現するために、ベタつかずすっとなじむテクスチャーにこだわりました。親子で使えるたっぷりサイズです。



正式名称

メディスキン・ベビー
ナチュラルベビーバーム

容量 70g

本体価格 ¥2,800 + 税

成分	由来
オリーブ果実油	オリーブ果実
ミツロウ	ミツロウ
コシロノセンダングサエキス	タチアワユキセンダングサ
ラベンダーエキス	ラベンダー花/葉/茎
ラベンダー油	ラベンダー花
トコフェロール	大豆
エタノール	サトウキビ

特徴1. 赤ちゃんに必要な「バリア保湿」って？

肌には外部刺激から自分を守るバリア機能がありますが、乳児はこの機能が非常に弱いため、保湿・鎮静と同時に必ず油分で膜をはってバリアするケアが重要です。油がメインのバームはベタつきがちで、膜でカバーするだけにとどまってしまう物も。メディスキンではバーム自体に天然の保湿・鎮静成分を配合することで、「バリア」「保湿・鎮静」を同時に叶える「バリア保湿」のための配合バランスとテクスチャーにこだわりました。すっと肌になじんでお肌の角質層の奥まで成分を届け、ベタベタしないから赤ちゃんもママも快適です。

特徴2. 天然成分100%だからオムツかぶれはもちろん、 口周りや、授乳中のママの乳首にも。

天然のミツロウとオリーブオイルが肌に膜を貼るように、ビデンスピローサエキスがオムツかぶれの炎症をおさえます。離乳食による口周りの荒れやママの乳首の乾燥など、赤ちゃんの口に入ってしまう心配のある部位にも安心してお使いいただけます。ママの肘・膝・踵のカサカサにもおすすめです。



使用方法

いったん適量と手のひらに取り、よく擦りあわせて体温で温めてから両手で「おてあて」するように赤ちゃんの肌に塗ってください。脂っぼいニキビがある所は避けるか少量を薄く伸ばしてください。